

道の駅「発酵の里こうざき」竣工式 町村合併60周年記念式典 同日開催



神崎町は4月19日に神崎町と米沢村が合併して60周年を迎えました。

4月29日、道の駅「発酵の里こうざき」竣工式と、町村合併60周年記念式典を同日開催しました。

竣工式及び式典は、千葉県知事（代理）をはじめ国会議員、県議会議員、近隣首長、本町内外の多数の来賓がご列席のもと、神崎ふれあいプラザを会場として執り行いました。

式では道の駅協力者に感謝状が、町発展の功労者に表彰状が贈呈されました。その後、受賞者を代表して大野英夫氏が謝辞を述べられました。

式終了後には、道の駅「発酵の里こうざき」を会場として、オープニングセレモニーを開催され、石橋輝一町長、石井正夫町議会議長、県知事代理高橋渡副知事、林幹雄衆議院議員、岩田利雄県町村会長（東庄町）、茅野牧夫国交省

国道・防災課長、林田秀喜成田空港（株）取締役によるテープカット（表紙）や内覧会が行われました。

その後、道の駅はグラランドオープンのテープカットを行い、午後1時30分にオープン。町村合併60周年の記念の年に、念願であった道の駅が完成し、神崎町は新たな一步を踏み出しました。



グランドオープン前に行われたテープカットの様子

